

のぼうの城 (2011)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 アクション

製作国 日本

色彩 Color

時間 145分

初公開日 2012/11/02

公開情報 東宝=アスミック・エース

映倫 G

【キャッチコピー】

この男の奇策、
とんでもないッ！

【解説】

一大ベストセラー『のぼうの城』の元になった和田竜のオリジナル脚本を、「ジョゼと虎と魚たち」「ゼロの焦点」の犬童一心と「ローレライ」「日本沈没」の樋口真嗣の共同監督で映画化したエンタテインメント時代劇大作。天下統一目前の秀吉が唯一落とせなかった城として知られる“忍城（おしじょう）”の史実を基に、2万の豊臣軍に対し僅か500の兵で抵抗した果敢な籠城戦の行方を、領民から“のぼう様”と慕われた城代・成田長親はじめ個性豊かなキャラクターが織りなす奇想天外なストーリーと迫力の合戦シーンで描き出す。主演は「陰陽師」の野村萬斎、共演に榮倉奈々、成宮寛貴、山口智充、上地雄輔、山田孝之、市村正親、佐藤浩市。

天下統一を目前にした豊臣秀吉は、最後の敵となった北条勢への総攻撃に乗り出す。包囲された小田原城を残し、支城が次々と陥落していく中、周囲を湖に囲まれ“浮き城”の異名を持つ“忍城”にも危機が迫る。ところが、小田原城の援軍に向かった城主・成田氏長に代わって城を任された従弟の長親は、のんびり屋で何を考えているか分からず、武将としての器も到底あるようには見えなかった。しかしなぜか領民からは慕われ、“でくのぼう”が由来の“のぼう様”という嘲笑と親しみが入り交じるアダ名で呼ばれていた。そんな長親に対し、秀吉の命を受けた石田三成が総勢2万の大軍を率いて開城を迫ってきた。忍城に残る500の軍勢では太刀打ちできるわけもなく、長親に秘かな想いを寄せる城主の娘・甲斐姫や、長親の幼なじみで歴戦の猛者・丹波はじめ、誰もが開城を受け入れるものと思っていたが…。

【クレジット】

監督	犬童一心 樋口真嗣
エグゼクティブプロデューサー	濱名一哉 豊島雅郎
プロデューサー	久保田修
共同プロデューサー	田中美幸 井手陽子 辻本珠子
脚本	和田竜
撮影	清久素延 江原祥二
特撮監督	尾上克郎
美術	磯田典宏

『のぼうの城』
(小学館刊)

	近藤成之	
編集	上野聡一	
音楽	上野耕路	
音楽プロデューサー	桑波田景信	
主題歌	エレファントカシマシ	『ズレてる方がいい』
製作統括	信国一朗	
照明	杉本崇	
録音	志満順一	
VFXプロデューサー	大屋哲男	
VFXスーパーバイザー	佐藤敦紀	
	ツジノミナミ	
助監督	足立公良	
プロダクションスーパーバイザー	永井正夫	
ナレーション	安住紳一郎	
出演	野村萬斎	成田長親
	榮倉奈々	甲斐姫
	成宮寛貴	酒巻鞆負
	山口智充	柴崎和泉守
	上地雄輔	石田三成
	山田孝之	大谷吉継
	平岳大	Takehiro Hira 長束正家
	前田吟	たへえ
	中尾明慶	かぞう
	尾野真千子	ちよ
	芦田愛菜	ちどり
	ピエール瀧	Pierre Taki
	和田聰宏	
	谷川昭一朗	
	ちすん	
	米原幸佑	
	中村靖日	
	黒田大輔	
	古村隼人	
	チョロ松	
	水野駿太郎	
	笠原紳司	
	村本明久	
	西村雅彦	成田氏長
	中原丈雄	北条氏政
	鈴木保奈美	珠
	平泉成	成田泰季
	夏八木勲	和尚
	市村正親	豊臣秀吉
	佐藤浩市	正木丹波守利英